



新人看護師研修 「一年間を振り返って、今後の抱負」



3階東病棟 中村

3階東病棟に配属になり1年が経過しようとしています。最初は病棟の環境に緊張し、多くの業務を覚えることに必死でした。何とか業務を覚える事はできましたが、患者さんの状態を把握し優先順位を考えたタイムスケジュールを立てることが難しくまだまだ余裕がない状態です。患者さんの状態変化を自己でアセスメントすることが苦手であるため、根拠をもった看護が出来る様に学習に努め、患者さんに必要とされる看護師になれるよう頑張りたいと思います。

4階西病棟 甲斐

看護師として働き始めて1年間を振り返ると、初めの頃は業務を覚える事が大変でした。プリセプターの指導の内容が理解できず同じことで指導を受けることが何度もありました。書き込んだメモを見ながら業務を行っても自信が持てず、患者さんの前でも表情が硬くなってしまい、コミュニケーションもうまくとれないこともありました。

患者さんの病態や治療方法が十分理解できず指導を受け、教科書や資料を見直し、時にはプリセプターから解剖を教えて頂き、電子カルテの内容が少しずつ理解できるようになりました。受け持ち患者さんが増えてくると多重業務も多くなり、優先順位がうまくつけられず迷惑をかけてしまい「自分は看護師に向いていないのではないか」と思うこともありましたが、しかし成長したいという気持ちから、先輩看護師からアドバイスをいただきタイムスケジュールの修正を行いながら業務を行うことで、少しずつ効率的に行えるようになり、患者さんへも余裕をもって対応できるようになりました。

この1年間学んだ事を基盤にし、分からないことは自ら学習を行い、1つ1つ自分の身につけ、根拠のある看護を行いながら、患者さんとその家族と一緒に今後の生活を見据えた関りをもてる看護師になりたいと思います。

4階東病棟 寺地

この1年間、看護師としても、社会人としても様々な学びを得ることが出来ました。学生とちがって毎日が忙しさでいっぱいですが、その忙しさのなかでも最近はずこずこやりがいや楽しみを感じることができています。この気持ちを大切に看護師業務に励みたいです。

包括ケア病棟 山口

入職して1年が経とうとしています。自身の傾向として、一つのことに集中してしまうと他のことを忘れてしまうことや、時間がないと焦ってしまい確認不足からインシデントを起こしてしまうことがありましたが、先輩方の支えがあり何とか1年間を乗り越えることができました。本当に感謝しています。看護技術に関しては、まだまだ未熟者なので自分が経験したことのない看護技術も積極的に習得していき、焦らず落ち着いて確実にできるように学びを深めていきたいです。

4階東病棟 松永

私は、昨年4月に4階東病棟へ配属となりました。今でも、分からない事や出来ない事が多くありますが、配属になったばかりの頃は右も左も分からず、すごく病棟に迷惑をかけていたと思います。しかし、私が一番に思うことは、すごく環境に恵まれていたと感じました。やさしくしてくれる患者さんや先輩方に助けられて、学びのある1年を過ごさせてもらうことが出来ました。

4月からは2年目となり、求められてくることなども1年目とは違ってくると思います。そのような中でも自分が先輩方にしてもらったことを忘れず、自分も他の人にとって親しみやすい人間になれたらと思います。

4階西病棟 茶緑

社会人となり、看護師として1年間働いて、様々な事を学ぶ事ができました。4階西病棟の特有の処置や援助であったり、業務の取り組み方であったりと覚えることがたくさんありました。また、初めのころと比べると、できることもたくさん増え、周囲の環境も見渡せるようになってきました。その中でも、自分にとっての課題も出てきたので、少しでも達成できるように努めていきたいです。今後は、部署移動もあり困惑する事もありますが、分からない事は積極的に聞くようにし、確実に出来るようにすること、その病棟で少しでも役に立てよう周りを見渡し協働できるように努力していきたいです。4階西病棟のスタッフの皆さん、1年間本当にありがとうございました。3階東病棟でも看護師として自分に磨きをかけながら頑張っていきたいです。

院内研修

2019年度：看護研究発表会を終えて（2/7）

教育委員 4階東病棟 岩下

2019年度の看護研究発表会が開催され、66名の参加がありました。各部署の看護研究発表を聞かせていただき、どのテーマも各部署の特徴を活かしたテーマであり、とても興味深いものでした。発表会を終えて、日々の看護の中で疑問に思ったことや興味を持ったことに目を向け、看護研究を行うことでより良い看護に繋がっていくことを実感しました。他部署の発表内容も自部署でも活かせるようなものもあり、今後の看護に繋げていきたいと思います。



院外研修

～看護協会主催～

看護協会40日間研修「実習指導者講習会参加」について

3階東病棟 中森

私は2019年11月11日から2020年1月22日にかけて行われた実習指導者講習会に参加させて頂きました。8年ほど前から参加希望をしていましたが、病院の都合でようやく念願が叶いました。しかし、参加を希望した8年前は、指導者講習自体に興味があり、指導方法や学生へのコミュニケーションで困ることはありませんでしたが、看護教育のカリキュラム改正や学生の背景の変化に伴い、指導面で悩む事が多くすごくいいタイミングでの参加となりました。講習では、基礎看護からカリキュラムの内容、教育方法など、内容の濃い40日間でした。その中で、学生が安心して実習に臨める環境を病棟全体で作っていく必要性を学びました。学生の持つ力を最大限発揮できるよう自分が中心となって、指導環境の改善に努めていきたいと思いました。



「中堅ナースキャリアデザイン研修」を終えて

4階西病棟 松浦

今回中堅ナースキャリアデザイン研修に参加しました。この研修は中堅ナースとしてこれからどう仕事をしていくか、それぞれのキャリアビジョンを伝え合いその実現に向けて、自分たちが現在ぶつかっている壁を話し合い具体的に発表しました。仕事上の目標ややりがいを持つことができなかつたり、後輩に対する指導に行き詰っていたり悩みも多かったのですが、私はジェネラリストとして所属の病棟で後輩と共に成長できる看護師になりたいと思います。



「鹿児島県新人看護職員卒後研修実施指導者研修会」受講して

包括ケア病棟 奥平

今回受講し、私自身新人の時に先輩方がフォローし、学びやすい環境づくりをして頂いたため、これから入職される新人の方と共に学び成長出来るような関わりや雰囲気づくりをしていきたいと思います。また、最良な看護が提供できるように、各自が持っている看護観を尊重し、多方面からのサポートが出来るようになりたいと思います。私も初心を忘れず、コブラ化しないように、また、新人看護師が思いを表出し積極的に動けるような指導・サポートをしていきたいと思います。



「看護職員認知症対応向上研修を受講して」について

HCU 古菌

鹿児島県看護協会主催、認知症患者の入院から退院までのプロセスに沿った基礎知識、認知症の特徴に対する実践的な対応能力の取得を目指す研修に参加しました。

基礎知識の中にBPSD、心理状態から起こる環境に適應できない症状の講義があり、BPSDは患者自身も苦しいがその症状が周囲へ影響し家族の怒りなどを引き起こし、それが患者・家族への疲弊につながる事を学びました。

また認知症患者では、扁桃体と呼ばれる感情（喜怒哀楽）を司る部分は失われにくい部分であり叱責や嫌なことは記憶されていることが多く、喜びや楽しみを感じていくことで落ち着いて過ごすことができるという事を学びました。

せん妄についても、環境や薬剤に大きく影響され安全のために身体抑制と考える前に要因となるものを除外することが重要であると学びました。

職場体験

<川内中央中学校の皆さん>

オリエンテーションで、自分の知らない事をたくさん学ぶ事ができました。

ご協力ありがとうございました。



やさしく教えて頂きました。



看護師さん
すごいなあ！



マイブーム



3階東病棟 森

私の密かなマイブームはお酒を飲むことです。特に今熱中しているのは、“クラフトビール”です。2年程前に先輩に勧められて飲んだ“ニュートン”という、青りんごのビールに感銘を受け、それがハマるきっかけになりました。探してみると県内にもクラフトビール専門のビールバーがあり、時折飲みに通っています。しかし、店でおいしいと思いい購入を検討するも、近くのスーパーや酒屋に置いてないことが多く、ネットや県外の専門店で買いに行くこともしばしばです。世界各地のビールを飲み、その中から自分に合った味を見つけるのが幸せのひとつです。美味しいお勧めがありましたら、是非教えてください。



ミニナラティブ

手術室 内倉

先日、受け持たせて頂いた患者さんのご家族のことです。

女性の患者さんにご主人と息子さんが付き添いで来られていました。ご家族に担当の挨拶をすると、無表情でうなずき、どこかそっけない様子でした。患者さんが入室し、ご家族を控室に案内すると息子さんより「前の手術の時に個室だったので、今日も個室にしてもらえますか。」と相談されました。予定手術であり特別に個室に案内する必要があると思えませんでした。師長に報告し、個室に案内しました。私は息子さんに対して『手術を心配してきたんじゃないのか、朝から来て大変なのはわかるけど何しにここにきたのだろう』と、いい印象を受けませんでした。手術が終わり、ご家族のところにいくと、息子さんより「無事に終わりましたか、よかった。休みが取れずに夜勤明けでそのまま来たので個室にしてもらって少し休むことができました。ありがとう。」とほっとした様子で話されました。

ご家族が手術の付き添いをするのは当然のことだと思っていましたが、ご家族にも生活や事情があり、中には自分も体調を崩している方も少なくない事でしょう。もっと最初の段階からご家族にも気をかけ、労いの言葉をかければよかったと反省した事例でした。

2019年度ラダー研修（学研視聴状況）

教育指導担当師長 田口

ラダーⅠ（教育コース）3テーマ以上視聴 希望者31名中 2名修了
ラダーⅠ（研究コース）全テーマ視聴 希望者12名・2年目看護師8名 計20名中 0名
ラダーⅡ（教育コース）リーダー育成コース全テーマ視聴 希望者23名中、4名修了、途中11名
ラダーⅢ（教育コース）看護管理コース全テーマ視聴 希望者17名中、3名修了、途中3名
看護補助者 看護補助者コース全テーマ視聴 対象者37名中 25名修了

2019年度（4月～3月）履修テーマ数ランキング

👑 第1位 4東病棟 満園さん 第2位 看護部 田口さん 第3位 3東病棟 北原さん
第4位 回復病棟 東さん 第5位 3東病棟 中村さん

2020年度も教育方法の一つとして学研eラーニング継続します。ぜひ活用してください。



編集後記

2019年度も終わり、もうすぐ2020年度の始まりです。新人看護師として入職した6名の皆さん、2年目として新しい部署でのさらなる成長を期待しています。
(田口)

